アル・アクサ洪水第710日目:イスラエルがガザ地区の住宅を標的に攻撃、ヨルダン川 西岸地区の難民キャンプを包囲

Palestine Chronicle, 2025年9月14日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの住宅破壊を続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

*:13日のイスラエルのガザ市攻撃で、少なくとも62人のパレスチナ人が死亡し、高層住宅タワーや多くの避難所が破壊され、国連は人道的破局を警告した。

*イスラエル軍は西岸地区全域で襲撃と無差別逮捕をエスカレートし、トゥルカレム市では1,500人以上を拘留し、住民を攻撃し、数か月間封鎖してきた難民キャンプを攻撃している。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエル攻撃の犠牲者は、死者64, 871人、負傷者164, 610人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月14日 11:28 pm

*パレスチナ・クロニクル:今日、スペインの有名自転車レースである「ラ・ブエルタ・ア・エスパーニャ」の最終ステージのマドリードへの入場式典が、大規模な親パレスチナ・デモの妨害により中断された¹。

9月14日 10:54 pm

*UNRWA:国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)事務局長は、イスラエルが空爆を激化し、次々と多くの人を安全な場所など何処にもないにもかかわらず、避難移住を強制しているが、と言った。また、この4日間だけで、ガザのUNRWA施設5か所が攻撃されたと付言した。

¹ イスラエル選手団が参加している。

*サラヤ・アル・クッズ旅団:我らの戦士がハーン・ユーニス南のハリマ・モスク付近で、イスラエル軍兵士と車両に対し迫撃砲で集中砲火を浴びせた。

9月14日 9:59pm

*パレスチナ・クロニクル:アル・クッズ旅団とアル・カッサム旅団は、イスラエル軍の「ギデオンの戦車2」作戦に対抗して、メルカヴァ戦車の破壊など一連の軍事行動を発表した。

9月14日 9:44 pm

*チャンネル15:ネタニヤフ首相のニューヨーク行き飛行機は、首相が戦争犯罪で告発されて指名手配されているため、一部のヨーロッパの国々が自国領空通過を拒否するかもしれないと懸念し、遠回りコースを取る。

*アル・ジャジーラ:ハマス政治局長の報道担当顧問はアル・ジャジーラに対し、「ネタニヤフはイスラエル人人質のことを心配していないようだが、我々が彼以上に人質のことを心配する必要はない」と言った。

*アル・ジャジーラ:トルコのハカン・フィダン外相はアル・ジャジーラに対し、トルコはイスラエルのドーハ攻撃を強く非難し、これに対してカタール政府がとるすべての措置を支持すると語った。彼は、イスラエルは拡張主義的思考で行動しており、アラブ諸国とイスラム諸国はこれに立ち向かわなければならないと言った。この拡張主義に対抗するため、トルコはイスラエルに隣接するすべての国々と絶えず連絡を取り合っていると付言した。

*ロイター通信:ロイター通信は、スペイン・メディアを引用し、自転車レース「ブエルタ・ア・エスパーニャ」の最終ステージが、イスラエル・チームの参加に反対する親パレスチナ派の抗議を受け、中止されたと報じた。

*カン:イスラエルのイサク・ヘルツォグ大統領は、イスラエルがこれほどの外国からの敵意に直面したことはかつてないと言った。イスラエルへの嫌悪が醜い顔を上げており、あらゆる手段を講じてこれと闘うべきだと言った。大統領はイスラエルの外交政策危機を戦争の第8番目戦線と表現し、これを軽視してはならないと言った。同時に、イスラエルの安全保障ドクトリンは中東地域とそれ以外の地域との同盟関係に依存しているために、その関係を壊してはならないと付言した。

9月14日 8:14 pm

*パレスチナ・クロニクル:パレスチナ・クロニクルのポッドキャスト FloodGate の最新号で、ジャーナリストで、パレスチナ・サッカー協会の創設者であるバシル・ミクダディが司会のラムジー・バルードと対談し、サッカーがパレスチナ人にとって政治、アイデンティティ、連帯が交わる場となっていることを語った。

9月14日 7:41 pm

*アル・ジャジーラ:パレスチナ連帯デモが、イスラエル・チームの参加に抗議して、マドリード中心部の幹線道路を 封鎖し、自転車レース「ブエルタ・ア・エスパーニャ」を中止させた。

*イスラエル・メディア:右派のズビ・スコット議員は、オスロ合意を無効化する法案を提出した。チャンネル7によると、スコット議員はオスロ合意は大失策で、イスラエル国民に安全保障侵害を強制するものだと言った。彼は、敵がオスロ合意を守っていないのに、イスラエルがそれに縛られる必要はないと主張した。

*アル・マジュド・セキュリティ・ウェブサイト(治安部隊幹部の発言を引用):パレスチナ抵抗勢力は、今日、ガザ市で、イスラエル協力者3人を処刑した。3人の工作員の1人は、今年からイスラエル占領軍情報機関とかかわりを持ち、抵抗勢力に損害を与える秘密の危険な活動を行ってきた。「パレスチナ抵抗勢力とパレスチナ民衆に背後からナイフを突き刺すような者は、誰であれ容赦しない」と治安関係幹部が言った。

*ヒンド・ラジャブ財団:今日アテネでパレスチナ連帯デモへの攻撃に関与したイスラエル兵の捜査を、ギリシャ当局に要請した。

9月14日 6:31pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル国防省は、2023年10月以降20, 000人以上のイスラエル兵が負傷し、その半数以上がPTSDなどの精神疾患を患っていると発表した。しかし、20, 000人という数字は以前の発表と矛盾する。2025年3月に国防省は負傷兵と障害者兵の数は78. 000人と発表した。

9月14日 6:04 pm

*イスラム協力機構(OIC):我々はイスラエルの犯罪的侵害を受けたカタール国への連帯を表明する。イスラエルに対しては断固たる措置を講じなければならない。我々はアラブ諸国及びイスラム諸国のカタールとの協力を強化しなければならない。

*イスラエル軍ラジオ放送:現在2万人の負傷兵が治療を受けている。負傷兵の半数は30歳以下である。92%が男性で、64%が予備役兵である。45%が身体的障害を負っている。55%が PTSD などの精神疾患を患っている。20%が身体障害と精神疾患を負っている。精神疾患を負った兵士のうち治療後に復帰できたのはわずか48%で、身体的負傷を負った兵士のうち治療後に復帰できたのは67%である。

9月14日 4:01pm

*パレスチナ・クロニクル:国際医師団はガザで死んだ子どもたちの弾丸の傷口に気掛かりなパターンがあるのを記録した。法医学専門家は、この傷パターンは流れ弾ではなく、意図的な標的攻撃を示していると判断している。

*パレスチナ・クロニクル:パレスチナ・クロニクルの FloodGate のインタビューで、アマゾン労働組合のクリス・スモールズ委員長は、前のガザ船団でイスラエルに逮捕された経験を振り返り、イスラエルが人種差別の国であること、パレスチナが労働者階級の闘争になる理由を語った。

9月14日 3;45pm

*チャンネル15:ネタニヤフ首相は先に米国のマルコ・ルビオ国務長官と会談してから、安全保障会議を行う。

*サラヤ・アル・クッズ旅団:我々は、昨日、ガザ市のシェイフ・ラドワン地区のアル・ヤズジ・ホール近くへ侵攻してきたイスラエル軍のメルカヴァ戦車を、爆発装置を使って破壊した。

*ハアレツ(イスラエル国防省の言葉として):ガザで負傷したイスラエル兵の55%が精神疾患を患っている。

*パレスチナ・メディア:病院筋の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人48人が死亡した。そのうち32人がガザ市に死亡者。

*ハアレツ:ガザ市の高層住宅ビルの破壊と避難立ち退き命令が続く中、イスラエル軍は、数千点の考古学研究成果を収容するガザ市の建物を破壊すると予告した。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍は、住民に避難移住命令を出した後、ガザ市のテル・アル・ハワ地区のアル・ムハンナ・タワーを破壊した。

9月14日 1:02 pm

*パレスチナ・クロニクル:今日、マルコ・ルビオ米国務長官はイスラエルに到着した。数日前のイスラエルのカタール 攻撃に対する国際的反発で暗い影を背負った外国訪問の始まりである。

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍はガザ市南西部のテル・アル・ハワ地区のある・ムハンナ・タワーの住民に対し、タワーを爆撃するから避難退去せよと命令を出した。これは、住民を追い出して破壊する今朝から3番目の建物である。

*チャンネル12:超正統派ユダヤ教徒の若者が、イランの組織からの指示を受けていたとされる外国人工作員と接触したとして、有罪判決を受けた。

*イスラエル・メディア:イスラエル国家安全保障会議は、特に10月7日奇襲から2周年を迎えることに鑑み、「イラン、ハマス、イスラム聖戦からの脅威」と称するものへの備えを進めていると、発表した。

*イスラエル・メディア:野党指導者ヤイル・ラピッドは、ネタニヤフ政府はイスラエルの国際関係を壊していると述べ、「わが国が崩壊しつつある」と警告を発した。

9月14日 12:35 pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル軍は、今日、援助活動家を含む少なくとも 31人を殺害した。また。攻撃をエスカレートして、50, 000人をホームレスにした。国連はガザが組織的に破壊され、居住不可能な地となりつつあると警告した。

9月14日 12:22 pm

*アル・ジャジーラ:イスラエル軍は、ガザ市のアッリマル地区のアル・カウサル・タワーを破壊した後、次にアッリバト通りの建物を破壊するために、そこの住民と近くのテントの避難民に、避難退去を命令した。

*チャンネル12:イエメンから発射されたドローンがイスラエル南部のラモン空港へ接近しているときに迎撃された。

*チャンネル12:ドロン侵入を受け、ラモン空港周辺の空域が閉鎖された。

*ガザ保健省: 2024時間でパレスチナ人2人が飢餓による栄養失調で死亡した。餓死者の数は、子ども145人を含め、422人となった。

*アル・ジャジーラ:ガザ保健省は、ガザ内の病院の検査室と血液バンクで医薬品と救命に必要な検査用品が非常に不足していると発表した。

*アル・ジャジーラ:今日早朝、イスラエル軍は住民に退去を命令して、アッリマル地区のアル・カウサル住宅タワーを何発かのミサイルで破壊した。

*イスラエル・ハヨム紙:アリエル入植地評議会が、工業団地を約1,000ドナム拡張する大型企画を承認した。

*アル・ジャジーラ:アル・クッズ病院の報告では、イスラエル軍のガザ市南部のテル・アル・ハワ地区への空爆で7人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

9月14日 12:18 pm

*パレスチナ・メディア:ガザ救急隊の報告によれば、ガザ回廊南部のラファの北にある援助物資配給センター付近で、イスラエル軍の銃撃で、援助物資を待っていたパレスチナ人4人が死亡し、25人が負傷した。

*アル・ジャジーラ:アル・アクサ殉教者病院の報告では、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市で飢餓による栄養失調で1人が死亡した。

*アル・ジャジーラ:イスラエルのハマス指導者暗殺未遂事件であるドーハ攻撃を協議するため、マルコ・ルビオ国務長官がイスラエルに到着した。

*アル・ジャジーラ:アル・アクサ殉教者病院の報告によれば、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフ市の避難民テントへのイスラエル軍の空爆で、子どもと女性を含む6人が死亡した。

*アル・ジャジーラ:昨日の夜、ベルリンで、数千人のドイツ人がガザ・ジェノサイドに抗議するデモを行った。

9月14日 1:27am

*パレスチナ・クロニクル:昨日のイスラエルのガザ市攻撃で、少なくとも62人のパレスチナ人が死亡し、高層住宅タワーや多くの避難所が破壊された。この事態を受けて国連は人道的破局を警告した。

*アル・ジャジーラ:イスラエル占領軍は、西岸地区へブロンの北のアル・アルーフ難民キャンプを襲った。

*パレスチナ赤三日月社:西岸地区のワディ・ブルキンで、イスラエル占領軍がパレスチナ人を殴打した後、怪我人として我々に引き渡した。

9月13日 11:28 pm

*パレスチナ・クロニクル:昨日の『ガーディアン』報道によれば、カルフォルニア大学バークレー校は「反ユダヤ主義的事件の疑い」に関する連邦捜査への協力の一環として、教員、学生、職員160人の名前をトランプ政権に開示した²。

9月13日 10:57 pm

*イスラエル・メディア:ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、「我が国土にテロ国家を樹立させようとする無謀な動きへの予防措置として、西岸地区にイスラエル主権を築くべきだ」と述べ、「外交攻勢」に直面しているのにイスラエルが沈黙しているのは容認できないと言った。

*イスラエル・メディア:テルアビブ東のペタハ・ティヴァで、ハマスと捕虜交換せよと要求するデモ隊と警察が衝突した。

*パレスチナ・メディア:イスラエル戦闘機が、ガザ市西部のアッリマル地区のタイ料理レストランの横の携帯電話充電スタンドに人々が集まっているのを爆撃した。最初の報道では何人かの負傷者が出たと報道されている。

*イスラエル・メディア:安全保障担当当局は、ガザ市制圧は何カ月もかかると閣僚に告げた。

*パレスチナ・メディア:ハーン・ユーニス北西部のアル・アマル地区へのイスラエルの空爆で、パレスチナ人3人が死亡し、16人が負傷した。

 $^{^2}$ 160人の中には親パレスチナ活動家ばかりでなく、フェミニスト、性的少数派なども含まれ、学内では「カフカ世界」「マッカーシー時代」の到来と反発が広がっている。

9月13日 9:08pm

*パレスチナ・クロニクル:イスラエル占領軍は西岸地区全域で襲撃と大量逮捕をエスカレートしている。トゥルカレム市で1, 500人を無差別逮捕し、住民を傷つけ、数カ月間封鎖してきた難民キャンプを攻撃している。